

2023年度 専門委員会 特許流通委員会



2024年3月14日

特許流通委員会 委員長

重田 京助

(三菱重工 (中国) 有限公司)

【活動背景】

- ・中国では、一般的に他国と比べて売買等による特許流通が盛んであると知られており、特許流通の実情やその中で行われる知財価値評価の考え方を調査する。
- ・本委員会を通じて、特許流通に関する有識者との交流、意見交換の機会を得る。

【2023年度メンバー】 24団体、32名（塗りつぶし：2023年度からの新規参加メンバー）

三菱重工業（中国）有限公司	昱路（上海）知識産権服務有限会社
艾思益信息应用技术（北京）有限公司	北京天達共和法律事務所
本田技研工業（中国）投資有限公司	北京市金杜法律事務所上海分所
電装（中国）投資有限公司上海技術中心	上海駿麒知識産権服務有限公司
力森諾科管理（上海）有限公司	上海金天知的財産代理事務所
三菱電機（中国）有限公司	Sinofaith IP Group
東麗纖維研究所（中国）有限公司	IP FORWARD法律特許事務所
AGC（中国）投資有限公司	NGB株式会社
富士電機（株）北京事務所	西村あさひ法律事務所
キヤノン（中国）有限公司	森・濱田松本法律事務所
オムロン（中国）有限公司上海分公司	TMI綜合法律事務所北京代表処
JETRO香港	上海專利商標事務所有限公司

【これまでの活動】

2020年度：特許流通の全体概要・動向把握、仲介の実情やその中で行われる価値判断手法

2021年度：仲介方法（事務所・交易PF）、売買以外の手法（融資・証券化）に拡大

2022年度：更に多様化（親子間・支援策・開放特許・企業内の価値評価）

年度	2020年度	2021年度	2022年度
目的	<ul style="list-style-type: none"> ①全体概要・動向把握 ②具体的な事例 ③価値評価 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体概要・動向把握 ②具体的な事例 ③価値評価 ④流通方法 * 仲介以外も対象 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体概要・動向把握 ②企業内の知財価値評価方法 ③日中親子間の知財取引の注意 ④特許流通・開放許諾の支援策と運用調査
活動	<p>仲介を行う3事務所へヒアリング・意見交換</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1)事務所、交易PF、金融化業務、価値評価会社、など5か所にヒアリング・意見交換 (2)実案件の価値評価及び評価先との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> (1)目的別に応じたチーム活動 ①3事務所にヒアリング・意見交換 ②チーム内企業の評価方法を共有 ③会計事務所にヒアリング・意見交換 ④交易PF等にヒアリング・意見交換 <p>(2)各チームで得た知見の共有</p>



2023年度 特許流通委員会



【2023年度の調査テーマ・調査内容】

第1回会合 2023/4/12(水)：メンバー自己紹介、調査テーマの検討

第2回会合 2023/5/10(水)：調査内容の検討

調査テーマ	調査内容
1. ライセンスを含めた買い手・売り手の探し方	・取引目的、アプローチ方法、探す企業側の事前準備・留意事項、成功事例・失敗事例の共有など（質問13）
2. 特許流通の事例調査	・仲介・交易所等への手続き、買い手・売り手の選定から技術移転までのプロセス、マッチング向上のポイントなど（質問18）
3. 特許流通の政策・支援策の調査	・開放許諾制度を利用する場合の手続きや情報開示の程度、中国企業と外資企業の相違点、着目すべき統計など（質問12）

【活動成果のイメージ】

①有識者からの説明資料、議事録の共有

②有識者へのヒアリングや説明資料を基に、各調査テーマの調査内容に対する回答を整理

【有識者へのヒアリング】

- ・ヒアリング形式：ヒアリング先の事務所様訪問（現地参加）、各ジェトロ事務所から参加、オンライン参加、
- ・本委員会の活動紹介、ヒアリング先の事務所様紹介
- ・ヒアリング先の事務所様から各調査テーマに関するトピックスご紹介及び質疑

第3回会合	2023/6/14	特許売買に関するトピックス紹介（NGB様講師）
第4回会合	2023/7/12	上海知識産権取引中心様との交流会（CALUE様ご協力）
第5回会合	2023/8/9	DQCAC様ヒアリング
第6回会合	2023/9/13	北京林達劉様ヒアリング
第8回会合	2023/11/8	Sinofaith様ヒアリング
第9回会合	2023/12/13	北京天達共和法律事務所様ヒアリング
第10回会合	2024/1/18	清華大学様との交流会（北京林達劉様ご協力）
第11回会合	2024/2/7	IPF様ヒアリング

【2023年度の活動で分かったこと】

調査テーマ1. ライセンスを含めた買い手・売り手の探し方

- ・半導体、通信等の分野で、買い手・売り手が多く、特許流通が盛ん
- ・代表的な探索ルートは、仲介業者や流通プラットフォームの活用や展示会・競売会の参加など
- ・AIやビッグデータを利用して潜在的な買い手・打ち手を探すケースもある

調査テーマ2. 特許流通の事例調査

- ・流通プラットフォームを利用した場合の買い手・売り手企業の選定から技術移転までのフロー
- ・マッチングを成功させるポイントやマッチングの失敗要因
- ・技術分野や業界分野の違いによる価値評価の考え方
- ・技術移転後に起こりうる買い手、売り手の争い事とその予防策

調査テーマ3. 特許流通の政策・支援策の調査

- ・専利開放許諾制度の必要な手続きや留意事項
- ・大学、科学研究機関、中小企業における特許流通の政策・支援策について

**特許流通委員会は、2024年度も引き続き活動します。
特許流通に関心のある正会員様、準会員様のご参加をお待ちしています！**